



## 東京PCB廃棄物処理事業だより (No.14)

### 定期点検工事が終了しました。

前号 (No.13) でお知らせしました安全・安定操業の確立を目的とした平成20年度の定期点検を、低濃度処理プラントは4月21日～5月25日、高濃度処理プラントは5月19日～6月19日の工程で実施しました。この期間中には、高圧ガスや電気設備等の法定検査を行ったほか、安定的な操業を確保するため、洗浄能力改善対策として洗浄液蒸留精製設備の能力改善工事等を実施しました。

現在、試運転を経て順調に稼動しております。



電気ボイラーのヒーター管束洗浄後の検査風景

#### ■電気ボイラーヒーターの検査状況

電気ボイラーの電気ヒーター管束に付着したスケールを除去・清掃するため、製造メーカーにヒーター管束を持ち込み、検査しました。

※スケールとは炭酸カルシウムなどの配管の中にたまる固形分のことです。スケールを除去しないと、熱交換能力の低下による発生蒸気量の不足や、ヒーターの破損が生じる恐れがあります。



IPA精製蒸気コンデンサ

#### ■洗浄液蒸留精製能力改善工事

PCB汚染部材の洗浄液として使用しているイソプロピルアルコール(IPA)は、液中のPCB濃度が高くなると蒸留・精製し再利用されます。これまで再利用するための蒸留・精製能力が十分でなかったため、洗浄能力に不足が生じていました。この能力不足を解消するため、IPAを蒸留するためのボイラー、精製したIPA蒸気を液化するコンデンサ及びIPA中の水分を取り除く脱水装置等の改善工事を実施しました。

※赤く囲った部分が増設されたコンデンサ部分です。

### AEDを設置しました。

スタンド型のAEDを設置しました。場所は、1階正面玄関を入ってすぐ左です。設置の際に、JESCO社員は正しい利用方法の研修を受けていますが、使用する機会のないことを願っています。

#### ★AEDとは？

自動体外式除細動器といい、心室細動(心臓のけいれん)を電気ショックで回復させる医療器具です。

当社が設置したAEDは空港などの公共の場に配備されているAEDと同様のもので、操作を自動化して医学的判断ができない一般の方でも使えるように設計されているものです。



### PCB廃棄物を搬入できる収集運搬事業者が30社になりました。

「東京ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理施設への入門許可要綱」に基づき、審査を行った結果、これまで30社に入門を許可しております。

JESCOが入門許可を出した収集運搬事業者は東京都の指導の下、「PCB廃棄物収集運搬業者安全協議会」を設立、運搬途上での万が一の事故に備え相互支援をする体制を整えております。

なお、入門許可証を交付した収集運搬事業者については、逐次HPにて公表しております。ご参照ください。

<http://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/acceptance/list.html>

## 危険ゼロ職場を目指して、安全大会を行いました。

全国安全週間の行事の一環として、6月30日に安全大会を行いました。

この安全大会は、東京PCB廃棄物処理施設で共に働く、JESCO、TEO、TEEの3社の従業員が、安全な職場環境を維持し、PCB処理事業を円滑に進めるために行ったものです。

今回のテーマは『危険ゼロの職場を目指して』、そして『トップが率先 みんなが実行 つみ取ろう 職場の危険』です。

3社の従業員がそろい、安全に対する誓いを新たにしました。

TEO:東京環境オペレーション TEE:東電環境エンジニアリング 両社とも東京PCB廃棄物処理施設とともにPCB処理事業に取り組む運転委託先会社です。



## 東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

平成20年4月～6月の処理実績は下記のとおりです。少ない処理台数となっているのは、定期点検工事により操業していない期間があったためです。

高濃度・低濃度区分	廃棄物種類	4月～6月 処理台数	操業開始から 処理累計
高濃度PCB廃棄物	トランス類	16台	220台
	コンデンサ類	163台	1,806台
	安定器	0個	約1,800個
低濃度PCB廃棄物	柱上トランス絶縁油	264.8kℓ	3,046.3kℓ

\*高濃度PCB廃棄物については処理に着手した台数を処理台数としています。

## 危険物庫を新たに設置



危険物庫外観



危険物庫内部

### 1. 設置理由

圧力容器など法令に基づく検査、定期点検及び補修工事などの際に、機器を全停止しなければなりません。そして検査等のためには残留している油類・残渣物等を機器から抜き出す必要があります。これらを一時的に保管する危険物庫を設置しました。

また、緊急時に一時的保管が必要になった場合にも活用する予定です。

### 2. 安全対策

既存の処理棟と同程度の安全対策を実施しております。具体的には、活性炭フィルタによる常時換気、火災報知機の設置、粉末消火設備の設置、ITVによる常時監視等を行っています。

### 3. 保管するもの

保管するものは絶縁油・溶剤等となります。なお、機器によってはPCBを含むものを扱いますので、処理棟と屋外危険物庫間の移送は、事業所内といえども公道移送と同等に扱い、専用の容器に入れて行います。

## クールビズ、実施しています。

JESCOでは、環境保全活動の一環として、平成20年6月1日(日)から平成20年9月30日(火)の4ヶ月間、省エネルギー対策として、ノーネクタイ、ノー上着の励行や施設内の冷房設備の使用調節をして消費エネルギーを抑えています。

期間中に、東京PCB廃棄物処理施設にお見えになる際は、ぜひ軽装でお越しください。



日本環境安全事業株式会社 東京事業所  
〒135-0064 江東区青海二丁目地先(中央防波堤内側埋立地内)  
TEL 03-3599-6023  
<http://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>